

第2章 計画に関する資料

第1節 溪流環境整備計画の概要

土砂災害を防止しつつ、自然環境・景観の保全と創造および溪流の利用に配慮した砂防事業を推進するために「溪流環境整備計画策定マニュアル（案）平成6年 建設省砂防課」に基づく溪流環境整備計画が策定されている。

今後、県内における砂防事業に関する調査、砂防設備の配置計画、設計、施工、維持管理にあたっては、地域振興局毎に策定した溪流環境整備計画を参考に実施・検討するものとし、極力、計画の内容を反映した事業に心がける。

表 2.1 計画対象区域一覧

区 域	計画名および計画対象区域	関連市町村および主要河川など	策定年月日
1 大津区域 (大津土木事務所管内)	湖西地域溪流環境整備計画 (比良山系および和邇川を 合わせた区域)	(関連市町村) ・大津市、滋賀郡志賀町の1市1町 (主要河川) ・神川、北川、滝川、大堂川、比良川、大谷川、大川、 木戸川、野瀬子川、八蓮戸川、天川、鏡田川、善揚川、 和邇川	平成10年 10月
2 湖南区域 (湖南地域振興局管内)	草津川溪流環境整備計画 (草津川流域の内、草津川と 金勝川の合流点より上流の 集水域)	(関連市町村) ・栗東市、草津市、大津市の3市 (主要河川) ・草津川 ・草津川支川の美濃郷川、細川、金勝川	平成10年 9月
3 甲賀区域 (甲賀地域振興局管内)	野洲川流域溪流環境整備計画 (野洲川中上流域 (一部日野川流域を含む))	(関連市町村) ・甲賀郡石倉町、甲西町、水口町、土山町、甲賀町、 甲南町の6町 (主要河川) ・野洲川 ・野洲川支川の袖川、田行川	平成10年 3月
4 東近江地域 (東近江地域振興局管内)	善光寺川溪流環境整備計画 (日野川支流の善光寺川流域)	(関連市町村) ・蒲生郡蒲生町 (主要河川) ・淀川水系日野川の支流にあたる砂防河川の善光寺川	平成9年 3月
5	愛知川・日野川水系溪流環境 整備計画 (愛知川および日野川流域の 内、下流平地部を除いた区 域)	(関連市町村) ・近江八幡市、八日市市、野洲郡野洲町、甲賀郡甲西町、 水口町、蒲生郡蒲生町、日野町、竜王町、 神崎郡永源寺町、五原町、愛知郡愛東町の2市9町 (主要河川) ・愛知川、日野川	平成12年 3月
6 湖東区域 (湖東地域振興局管内)	斧川・犬上川他溪流環境整備 計画(管内河川の中・上流域)	(関連市町村) ・彦根市、多賀町、甲良町、豊郷町、愛知川町、栗田町、 湖東町、愛東町の1市7町 (主要河川) ・矢倉川、斧川、犬上川、宇曾川、愛知川	平成11年 3月
7 長浜区域 (湖北地域振興局 長浜建設管理部管内)	姉川・天野川・草野川他溪流 環境整備計画(管内河川の 中・上流域)	(関連市町村) ・長浜市、浅井町、湖北町、虎姫町、びわ町、伊吹町、 山東町、近江町、米原町の1市8町 (主要河川) ・淀川水系の田川、姉川、草野川、土川、天野川 ・木曾川水系の礪吉川	平成11年 3月
8 木之本区域 (湖北地域振興局 木之本建設管理部管内)	高時川流域溪流環境整備計画 (管内の高時川流域)	(関連市町村) ・伊香郡木之本町、余呉町、高月町の3町 (主要河川) ・高時川 ・高時川支川の杉野川	平成10年 6月
9	湖北山地溪流環境整備計画 (高時川流域を除いた 管内の地域)	(関連市町村) ・伊香郡木之本町、余呉町、高月町、西渡井町の4町 (主要河川) ・余呉川、大川、大瀬川	平成14年 3月
10 湖西区域 (湖西地域振興局管内)	知内川水系溪流環境整備計画 (知内川流域の内、下流の河 川区域を除いた地域)	(関連市町村) ・高島郡マキノ町 (主要河川) ・知内川	平成10年 3月
11	湖西北部溪流環境整備計画 (知内川流域を除く管内 の砂防事業対象地域)	(関連市町村) ・高島郡マキノ町、今津町、朽木村、安曇川町、高島町、 新旭町の5町1村 (主要河川) ・淀川水系の百瀬川、石田川、安曇川、鴨川 ・北川	平成14年 2月
12 その他	瀬田川砂防管内溪流環境整備 計画 (国土交通省琵琶湖工事事 務所管内の瀬田川砂防管 内流域)	(関連市町村) ・大津市、栗東市、甲賀郡信楽町、甲南町、 水口町の2市3町 (主要河川) ・瀬田川 ・瀬田川支川の大戸川、信楽川、大石川	平成11年 3月

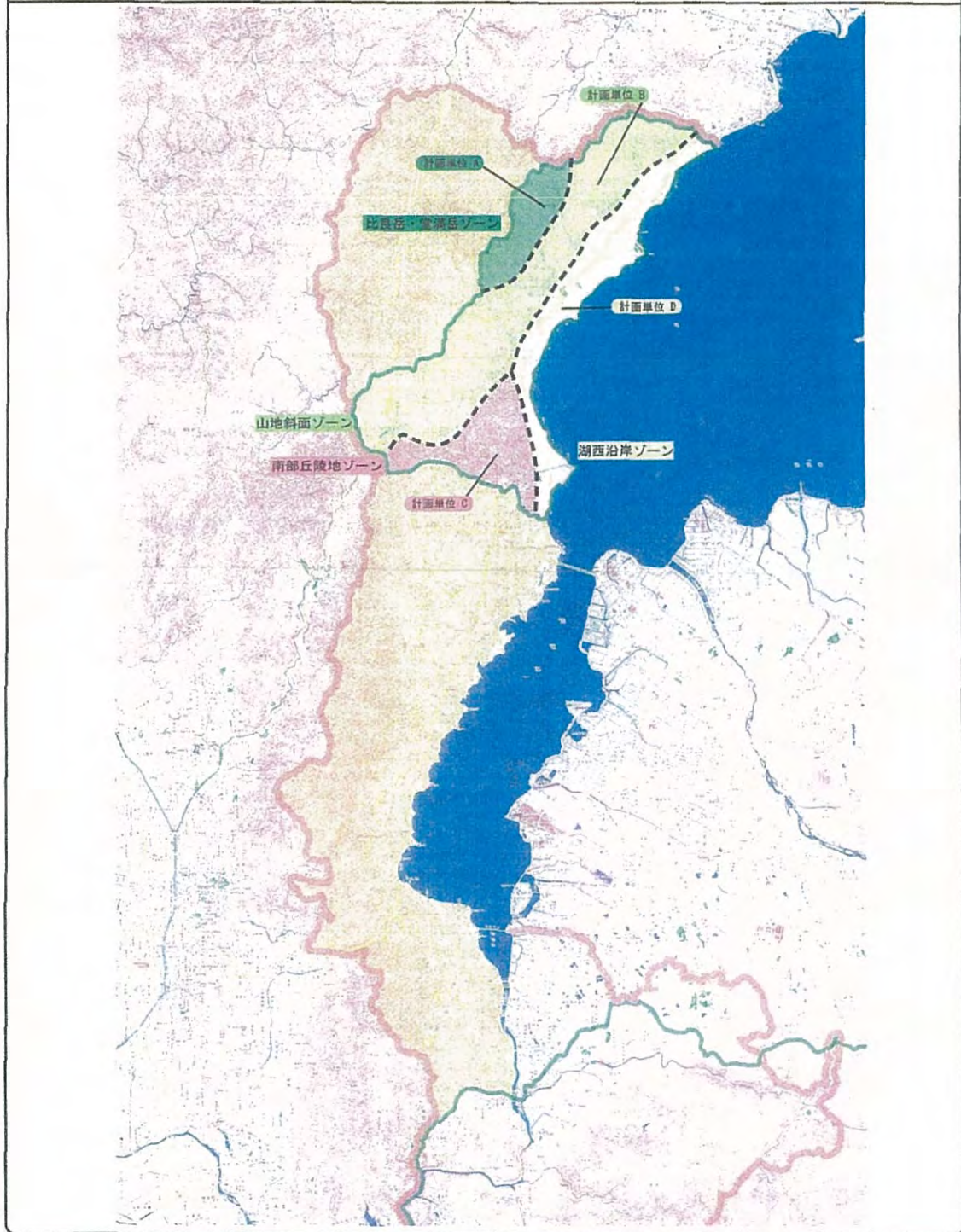
表 2.2 全体テーマおよび基本理念一覧

	区 域	計 画 名	全体テーマおよび基本理念
1	大津区域	湖西地域溪流環境整備計画	(全体テーマ) 山むらさきに比良の峰々 後世に伝えよう自然の生命
2	湖南区域	草津川溪流環境整備計画	(全体テーマ) 湖南アルプスのふもと、豊かな生態系と潤いのある溪流を求めて
3	甲賀区域	野洲川流域溪流環境整備計画	(全体テーマ) 野洲川が創るゆとり大地に新たな流れを
4	東近江地域	善光寺川溪流環境整備計画	(全体テーマ) 自然とのふれあいを善光寺川の溪流に求めて ～礫に生きる多様な自然の保全とやすらぎのある溪流づくり～ (基本理念) ・多様な自然環境を保全し人にやすらぎとうるおいをもたらす溪流づくり ・善光寺礫に清らかな水と豊かな緑をもたらす溪流づくり ・地域の人々や来訪者が集いふれあえる溪流づくり
5		愛知川・日野川水系溪流環境整備計画	(全体テーマ) 鈴鹿の清流がたちかう歴史豊かな東近江 ～緑あふれ、心やすらぐ溪流づくりをめざして～
6	湖東区域	斧川・犬上川他溪流環境整備計画	(全体テーマ) 鈴鹿の流れにイワナ跳ね、ホタル舞う里山に歴史を偲ぶ (基本理念) ・自然豊かな溪流の保全 ・自然にふれ、自然に安らぐ溪流空間の形成 ・歴史・文化を偲ぶ溪流空間の創造
7	長浜区域	姉川・天野川・草野川他溪流環境整備計画	(全体テーマ) ワシタカが舞う伊吹山を仰ぐ溪流 ～水辺の自然を育み 清流にふれあいを求めて～ (基本理念) ・豊かな自然環境の保全 ・自然と調和した安全な溪流空間の整備 ・自然にふれあい、人々が交流できる溪流空間の創造
8	木之本区域	高時川流域溪流環境整備計画	(全体テーマ) 生き物たちの喝采、四季が映え 水面がきらめく高時川
9		湖北山地溪流環境整備計画	(全体テーマ) ブナの森から淡海へ 五色に映える 湖北の山々
10	湖西区域	知内川水系溪流環境整備計画	(全体テーマ) 知内川の清流に響く人と自然のシンフォニー (基本理念) ・知内川とその周辺における人と自然の共存空間の保全 ・積極的な自然の復元と多面的な交流の場の創造 ・自然と親しみ自然を学ぶ、多自然型溪流利用
11		湖西北部溪流環境整備計画	(全体テーマ) ブナとスギの織りなす 豊かな森の源流にイワナが跳ねる溪流づくり (基本理念) ・自然を尊び、この豊かな自然環境を将来へと保全する ・地域の環境特性に応じた水と緑豊かな溪流を創造する ・地域の自然と歴史を感じ、学ぶ、新しい溪流利用を推進する
12	その他	瀬田川砂防管内溪流環境整備計画	全体テーマなどの設定は特になし。 (テーマおよび基本理念は、環境ゾーンごとに設定)

(1) 湖西地域溪流環境整備計画（大津区域）

全体テーマ		～山むらさきに比良の峰々 後世に伝えよう自然の生命～	
環境ゾーン別テーマと基本方針		計画単位別の整備方針	
環境ゾーン	テーマと基本方針	計画単位	整備方針の概要
比良岳・堂満岳ゾーン	<p><テーマ> 比良の東壁、荒々しくも豊かな自然を守ろう</p> <p><基本方針> ・現状の自然環境・景観の保全</p>	計画単位 A	<ul style="list-style-type: none"> ・ブナクラス域の自然植生及び同等の自然度を有するミズナラ林を可能な限り保全・樹林地の環境保全とともに、自然景観の維持 ・溪流周辺の注目種及び溪畔林の保全 ・溪流周辺に生息する鳥類(カワガラス、ミソサザイ)生息環境の保全 ・溪流性の両生類(カジカガエル)の生息環境の保全 ・観光客の視野に砂防施設が入らないような施設配置、形状、修景等への配慮 ・周辺環境との調和を考慮した親水性への配慮
山地斜面ゾーン	<p><テーマ> 四季を彩る山々で知ろう 郷土の森と川の仕組み</p> <p><基本方針> ・豊かな自然環境の維持 ・体験学習、環境教育の場としての利用 ・下流の湖西沿岸ゾーンの安全性を確保するための溪流整備の推進</p>	計画単位 B	<ul style="list-style-type: none"> ・ブナクラス域の代償植生など自然度の高い樹林地を可能な限り保全・環境教育・体験学習の場として利用できるような構造の検討 ・大規模な人工構造物の露出の抑制、樹木等による視点場からの遮蔽等、琵琶湖の湖岸景観の維持 ・小女郎峠のツツジ科低木林、鷺川のキンコウカ、イワショウブ、ヤチスギラン等の注目すべき植物種・群落の維持・影響低減 ・注目すべき鳥類(ミソサザイ、カワガラス)の生息環境の保全・維持 ・琵琶湖固有種であるウツセミカジカの生息環境への配慮 ・遊泳性の魚類(イワナ、アユ、ビワマス、アマゴ)の生息環境に配慮した縦断方向の連続性の確保 ・水生昆虫(クロサナエ、キタガミトビケラ)の生息環境に配慮した植生の復元、河床環境の保全 ・周辺住民の溪流利用を考慮した水辺へのアクセスの検討 ・周辺環境・景観と調和した素材・形態の施設整備
南部丘陵地ゾーン	<p><テーマ> ふれあいの水辺 やすらぎの里山 サギの遊ぶ溪流づくり</p> <p><基本方針> ・動植物の生息空間の維持・創出・生活・産業の基盤を確保するための安全な溪流づくりの推進</p>	計画単位 C	<ul style="list-style-type: none"> ・ムラサキミミカキグサの保全 ・水遊びや魚捕りをして遊べる空間の創出 ・横断方向の連続性の確保 ・河道沿いの植生の維持及び創出 ・溪畔林・斜面林の伐採の最小化 ・チュウサギ、カワセミ、カワガラスの生息環境保全のため、土手や樹林地、崖周辺の環境を保全 ・遊泳性の魚類(ビワマス、アマゴ)の生息環境に配慮した縦断方向の連続性の確保 ・琵琶湖固有種であるウツセミカジカの生息環境への配慮
湖西沿岸ゾーン	<p><テーマ> 「百問堤」に学び 生き物たちを守る 溪流づくり</p> <p><基本方針> ・郷土の風景の保全 ・身近な動植物の生息環境の維持・創出</p>	計画単位 D	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺環境・景観を考慮した形状・素材の採用 ・周辺住民の溪流利用を考慮した水辺へのアクセスの検討 ・身近な小川の環境の維持 ・近江舞子内湖周辺の湿性植物群落の保全 ・現状の河道内の環境維持、樹林地や草地面積の減少最小化 ・チュウサギ、カワセミ、カワガラスの生息環境保全のため、土手や樹林地、崖周辺の環境を保全 ・遊泳性の魚類(アユ、アマゴ、ビワマス)の生息環境に配慮した縦断方向の連続性の確保 ・琵琶湖固有種であるウツセミカジカの生息環境に配慮し、工事の際の濁水発生などの水質悪化を防止 ・水生昆虫(ムカシトンボ、クロサナエ)の生息環境に配慮し、溪畔林の保全、伐開の最小化、植生の復元を図る。

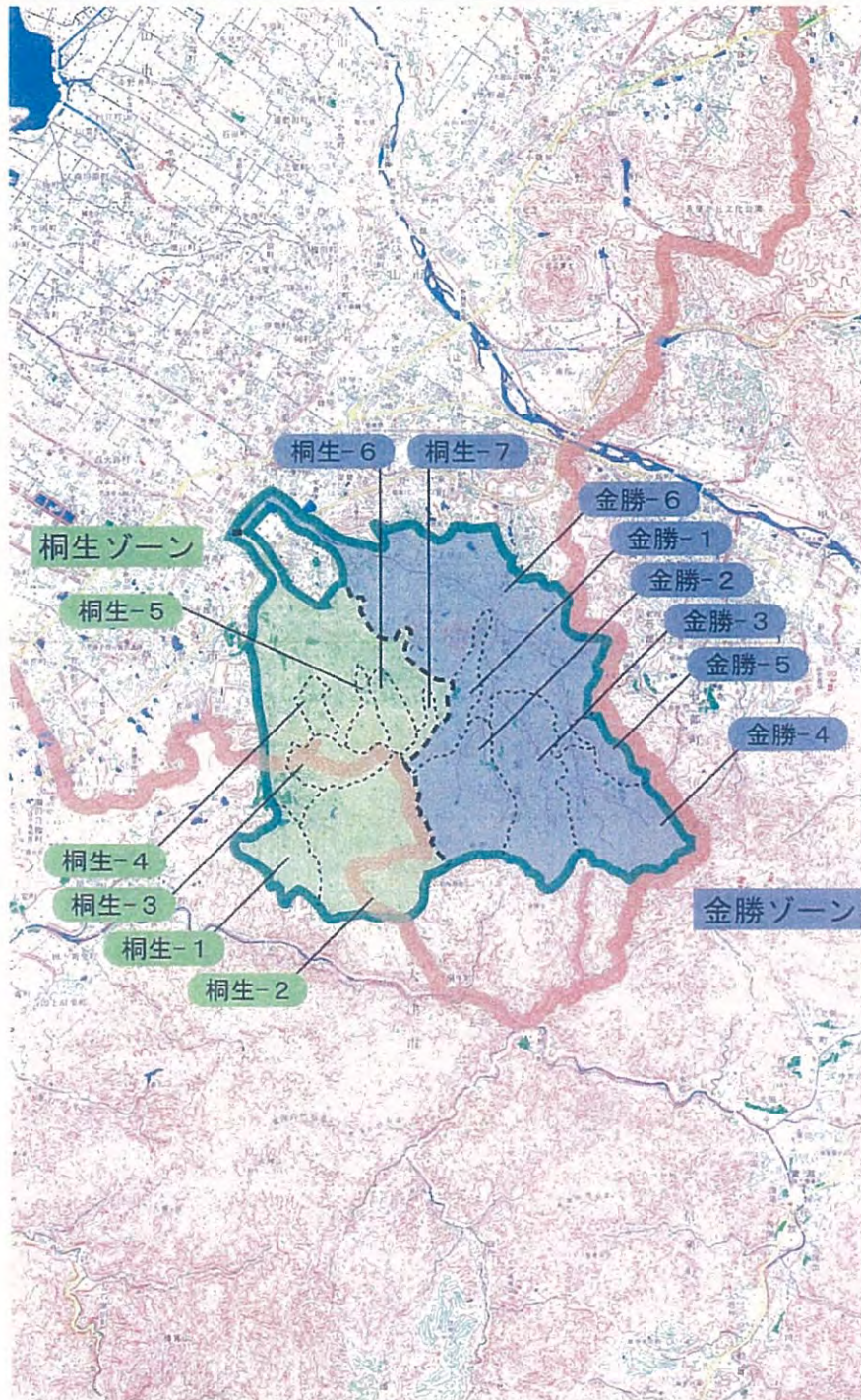
環境ゾーン・計画単位区分図



(2) 草津川溪流環境整備計画（湖南区域）

全体テーマ		～湖南アルプスのふもと、豊かな生態系と潤いのある溪流を求めて～			
環境ゾーン別テーマと基本方針		計画単位別の整備方針			
環境ゾーン	テーマと基本理念	計画単位	整備方針の概要		
桐生ゾーン	<p><テーマ> 白砂の清流に カワセミが舞う いのち豊かな桐生の流れ</p> <p><基本理念> ・都市近郊の貴重な自然を残し、生物の生息域の保全に努める。 ・水とふれあう場として活用できる溪流空間の創出・維持に努めるとともに、歴史的な砂防構造物を後世に残し、防災教育に資する施設の維持に努める。</p>	桐生-1	<ul style="list-style-type: none"> 現在の自然を極力保全 生物の生息環境への配慮（特に、生物の水場や餌場となっている三田六池の環境保全） 溪流と池との間を移動する生物の生息環境への配慮 自然景観の維持 		
		桐生-2	<ul style="list-style-type: none"> 生物の生息環境としての自然環境の保全 周囲の景観と調和した施設整備（人目に付きにくい位置への配置、自然素材の使用等） 親水整備の維持 親水性の向上 		
		桐生-3	<ul style="list-style-type: none"> 生物の生息環境や自然観察、散策の場としての自然環境の保全 周辺景観との調和に配慮した施設計画 草津川本川への移動を考慮した溪流の連続性の維持 		
		桐生-4, 5	<ul style="list-style-type: none"> 上流の山地部は生物の生息域、景観的な要素としての自然環境保全 周辺景観との調和（施設配置、施設前面への植栽等） 		
		桐生-6, 7	<ul style="list-style-type: none"> 上流の山地部は生物の生息域、景観的な要素としての自然環境保全 周辺景観との調和（自然素材の活用、人工的な印象の緩和） 多様な生物の生息できる環境の創出 住宅地周辺における安全性の確保 		
		桐生-8	<ul style="list-style-type: none"> 生物の多様性に配慮した施設配置（段差の最小化、魚道の設置、淵の創出等） 溪流利用や景観への配慮 		
		金勝ゾーン	<p><テーマ> 大樹の森と 歴史のハーモニー いのち潤う金勝の流れ</p> <p><基本理念> ・湖南地域の中核的な観光拠点として、集う人々に安らぎを与える自然環境の保全に努める。 ・山里を守り、生活に恵みを与える水辺の整備に努める。さらに、質の高い生活空間を演出する水辺の修景に努める。</p>	金勝-1	<ul style="list-style-type: none"> 上流の山地部は生物の生息域、景観的な要素としての自然環境保全 施設改修の際の多様性確保 質の高い生活空間を演出するための親水整備
		金勝-2		<ul style="list-style-type: none"> 上流の山地部は生物の生息域、景観的な要素としての自然環境保全 景観の維持（自施設配置の工夫、施設前面の植栽等） 周囲の環境と調和した適正な工法による生物生息環境の創造 休憩所等の整備などレクリエーションでの利用に配慮 	
金勝-3	<ul style="list-style-type: none"> 上流の山地部は生物の生息域、景観的な要素としての自然環境保全（特に稜線部のモミシキミ群落の生息環境の保全） ホトケドジョウをはじめとする水生生物の生息環境の保全 水の流れに沿った生物の生息環境の確保 生物の多様性に配慮した整備 周辺景観と調和した適正な工法による整備 九品の滝は、生物・景観の多様性に配慮した工法の採用とともに、人々に安らぎを与える水辺空間を創出 				
金勝-4	<ul style="list-style-type: none"> 上流の山地部は生物の生息域、景観的な要素としての自然環境保全（特にモミ林やハンノキ林、ニホンカモシカの生息環境、モリアオガエル、カスミサンショウウオの生息環境の保全） 水の流れに沿った生物の生息環境の確保 生物の多様性に配慮した整備 レクリエーション地周辺では景観に配慮した施設整備 				
金勝-5	<ul style="list-style-type: none"> 現在の自然を極力保全（特に上流部のヒメコマツ群落のような貴重な植生の保全） 生物の多様性に配慮した整備 周辺の景観と調和した工法による整備 				
金勝-6	<ul style="list-style-type: none"> 水にすむ生物の生息環境に配慮 環境の多様性に配慮した施設整備 質の高い溪流空間の創造 周辺景観との調和 				

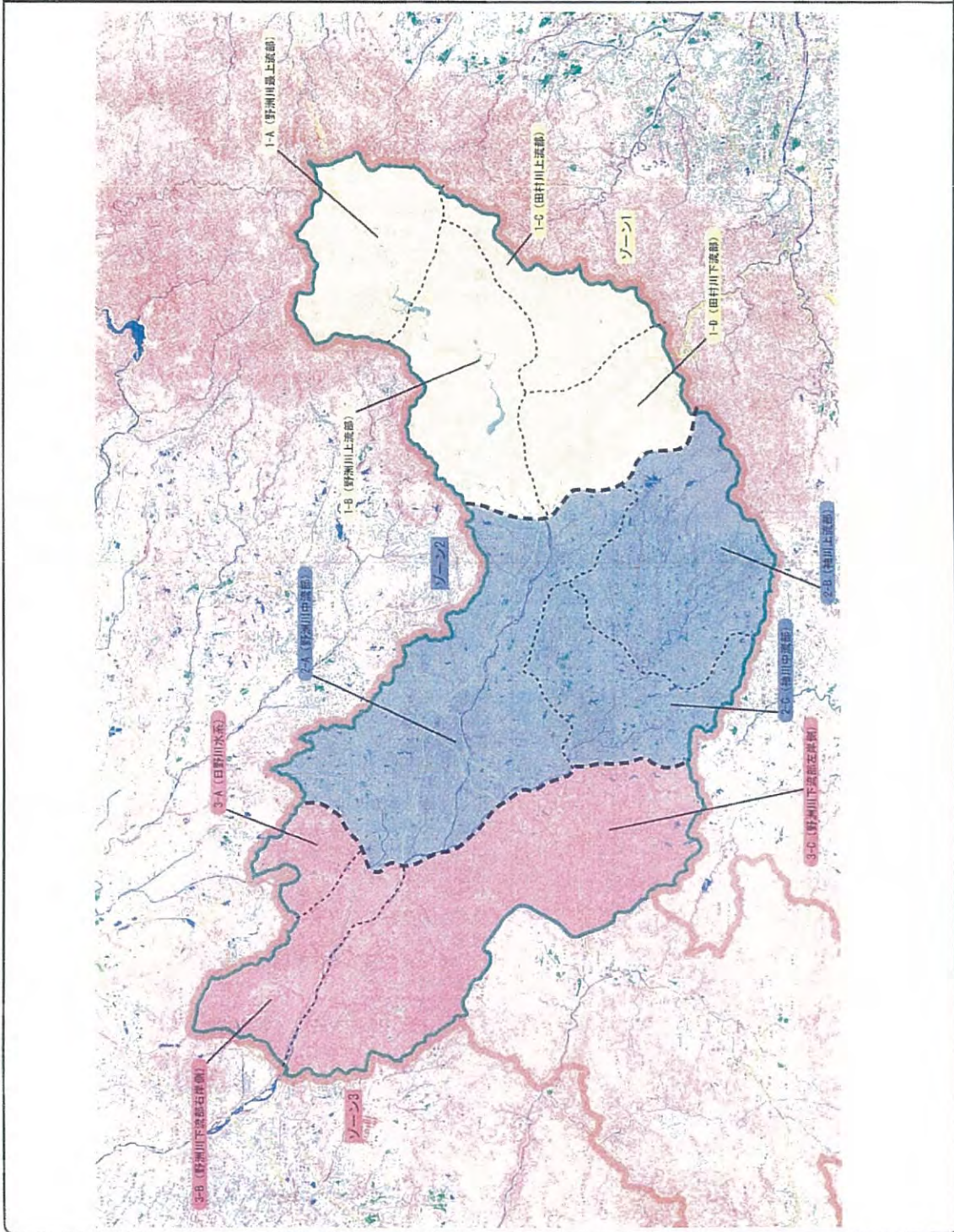
環境ゾーン・計画単位区分図



(3) 野洲川流域溪流環境整備計画（甲賀区域）

全体テーマ		～野洲川が創るゆとり大地に新たなる流れを～	
環境ゾーン別テーマと基本方針		計画単位別の整備方針	
環境ゾーン	テーマと基本理念	計画単位	整備方針の概要
ゾーン1	<p><テーマ> 鈴鹿の山並みに 悠久の流れを求めて ～清流・静寂・息吹～</p> <p><基本理念> 豊かな自然環境を保全し、人が自然にとけ込める空間を創造する</p>	ゾーン1-A 野洲川 最上流部	<p>整備の方向性：保全型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・極力砂防工事を控える ・極力改変しない工法での砂防施設配置 ・動植物間の共生といった生態系まで含めた保全 ・周辺景観にとけ込んだ違和感のない施設配置、構造の検討
		ゾーン1-B 野洲川上流部	<p>整備の方向性：保全・利用型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴重種の生息環境の保全 ・周辺のレクリエーション施設からの修景を考慮した施設配置、工法 ・アマゴ等の魚類の生息環境の確保(河床環境、溪畔林、魚道の設置等)
		ゾーン1-C 田村川上流部	<p>整備の方向性：保全・創造型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アユ・アマゴ等の生息環境の確保(河床環境、魚道の設置等) ・山里的な景観、環境に配慮した構造等
		ゾーン1-D 田村川下流部	<p>整備の方向性：保全・創造型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人の目に触れる機会も多いため、自然景観を維持できるような施設配置 ・ゲンジボタル、モリアオガエル等の貴重種の生息環境の保全 ・アユの生息環境の保全 ・溪流魚の生息環境の維持(全面魚道等流れの分断が生じないような配慮)
ゾーン2	<p><テーマ> 移りゆくまちに 清らかな流れを ～地域を育む 溪流づくり～</p> <p><基本理念> 里山の自然を生かした緑豊かな共存空間を創造する</p>	ゾーン2-A 野洲川中流部	<p>整備の方向性：創造型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害危険箇所の増加抑制 ・砂防事業展開に際しては、開発により失われた自然環境を復元 ・多種多様な生物生息空間の創造 ・身近に自然とふれあえる空間の創造 ・野洲川中流域に分布が限られているマガコイの生息環境への配慮
		ゾーン2-B 杣川上流部	<p>整備の方向性：保全・利用型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生態系に配慮した工法の採用、配置計画 ・牧歌的な景観の保全 ・身近な憩いの場所として利用できる整備
		ゾーン2-C 杣川中流部	<p>整備の方向性：創造型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各整備事業と整合した流域管理 ・地域の特徴を生かした溪流整備、創造
ゾーン3	<p><テーマ> つなげよう 緑と水のネットワーク ～歴史を見守る 山から山へ～</p> <p><基本理念> 人と自然のあらたな調和をめざした空間を創造する</p>	ゾーン3-A 日野川水系	<p>整備の方向性：創造型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日野川水系の整備方針との整合 ・貴重な動植物の生息に配慮した最小限の伐採、溪畔林の保全等 ・周辺環境の回復を考慮した溪流の創造
		ゾーン3-B 野洲川下流部 右岸側	<p>整備の方向性：創造型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な砂防施設の設置 ・必要最小限の伐採、溪畔林の保全 ・修景に配慮した工法、設置位置の検討 ・地域整備計画との整合 ・人々が集える空間の創造
		ゾーン3-C 野洲川下流部 左岸側	<p>整備の方向性：保全・利用型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災を第一に考慮 ・砂防の歴史を学ぶ砂防学習ゾーンの創造 ・住民が身近に自然とふれあえる場の整備 ・生物の生息環境に配慮した計画・設計 ・必要最小限の伐採等、生息環境の保全 ・周辺景観との整合

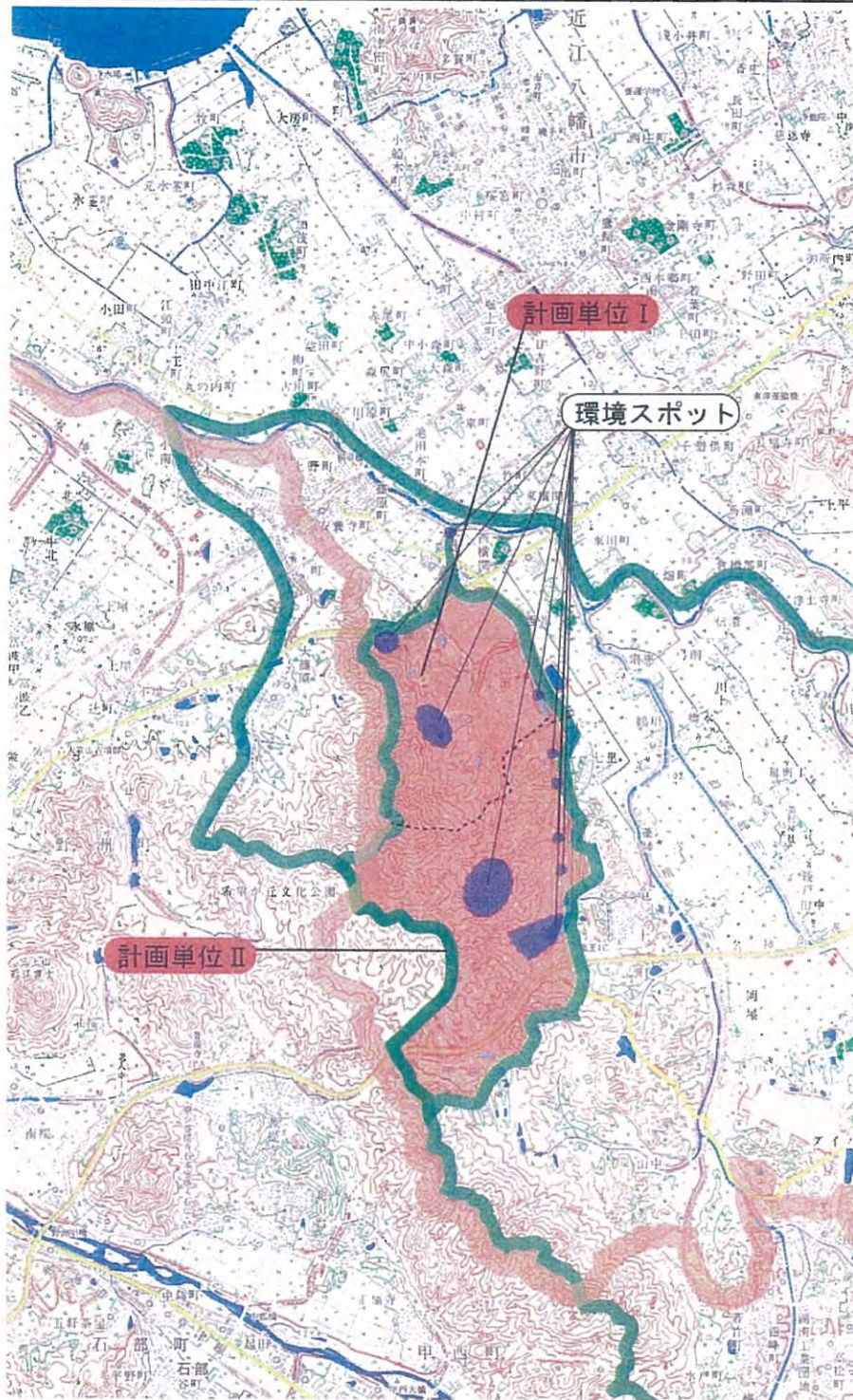
環境ゾーン・計画単位区分図



(4) 善光寺川溪流環境整備計画（東近江区域）

全体テーマ		～自然とのふれあいを善光寺川の溪流に求めて～	
環境ゾーン別テーマと基本方針		計画単位別の整備方針	
環境ゾーン	テーマと基本理念	計画単位	整備方針の概要
計画対象区域全域が1つの環境ゾーン	<p><テーマ> 自然とのふれあいを善光寺川の溪流に求めて～磯に生きる多様な自然の保全とやすらぎ～</p> <p><基本理念></p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な自然環境を保全し人にやすらぎとうるおいをもたらす溪流づくり 善光寺蹟に清らかな水と豊かな緑をもたらす溪流づくり 地域の人々や来訪者が集いふれあえる溪流づくり 	計画単位Ⅰ 善光寺上流域	<p><整備の方針></p> <ul style="list-style-type: none"> サギソウ、イシモチソウ、オオタカ等の貴重な動植物のすむ自然環境、渓谷地形の良好な景観など、豊かな自然環境の保全 自然素材の活用、伐開の最小化等による自然景観との調和 緩勾配の護岸、落差の低い床固めなど、生物の生息環境への配慮 水と緑がもたらす良好な溪流景観の創造 鏡山山麓に続くエコトピアの形成 各地域の溪流利用形態を考慮した施設整備 町、地元自治体及び地域住民と協力した維持管理 <p><環境スポット></p> <p>鳴谷溪谷・地蔵谷周辺</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模な砂防設備の設置を避ける オオタカの生息環境に配慮 <p>八重谷沈砂池周辺</p> <ul style="list-style-type: none"> 溪流利用の向上が図れる整備 良好な自然が残る区域の現状保全 <p>希望が丘観光ぶどう園付近</p> <ul style="list-style-type: none"> 背後地の活性化につながる溪流整備 八重谷沈砂池周辺と一体的な利用への配慮 <p>希望が丘リッチランド付近</p> <ul style="list-style-type: none"> 溪流利用を促進し、人々の集いの場となるような整備 魅力ある溪流空間の創造 <p>石部神社付近</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化的なイメージを損なわない砂防整備 地域の人々の集いの場となるような整備 <p>竜王西小学校付近</p> <ul style="list-style-type: none"> 学童、園児が安心して水と親しめるような整備 アカマツの溪畔林の保全と復元
		計画単位Ⅱ 善光寺川下流域	<p><整備の方針></p> <ul style="list-style-type: none"> サギソウやイシモチソウなどの貴重な植物等の生育する豊かな自然環境の保全 砂防林の育成や自然地形を生かした沈砂池の設置等、面的な砂防整備の検討 周辺景観と調和した砂防設備の規模、構造、素材の選定 人々の休憩の場となるような溪流空間の創造 水と緑の豊かな溪流づくり 魚類の遡上、降下や小動物の移動に配慮した整備 アカマツをはじめとする溪畔林の保全 良好な溪流景観の保全 地域の人々が水と緑にふれあえる場の整備 町や自治会の協力を得た適正な維持管理 <p><環境スポット></p> <p>鏡山山麓湿地周辺</p> <ul style="list-style-type: none"> 小湿地の改変を避けた砂防施設の設置 <p>鏡新池付近</p> <ul style="list-style-type: none"> 鏡新池と一体となったビオトープ空間の整備 広場整備、休憩施設、散策路等の整備による溪流利用の向上 <p>神社周辺</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史的、文化的な雰囲気損なわない構造形式、素材、色彩等の工夫 <p>日野川本川と一体となった溪流広場等の整備による、魅力ある溪流空間の創造</p>

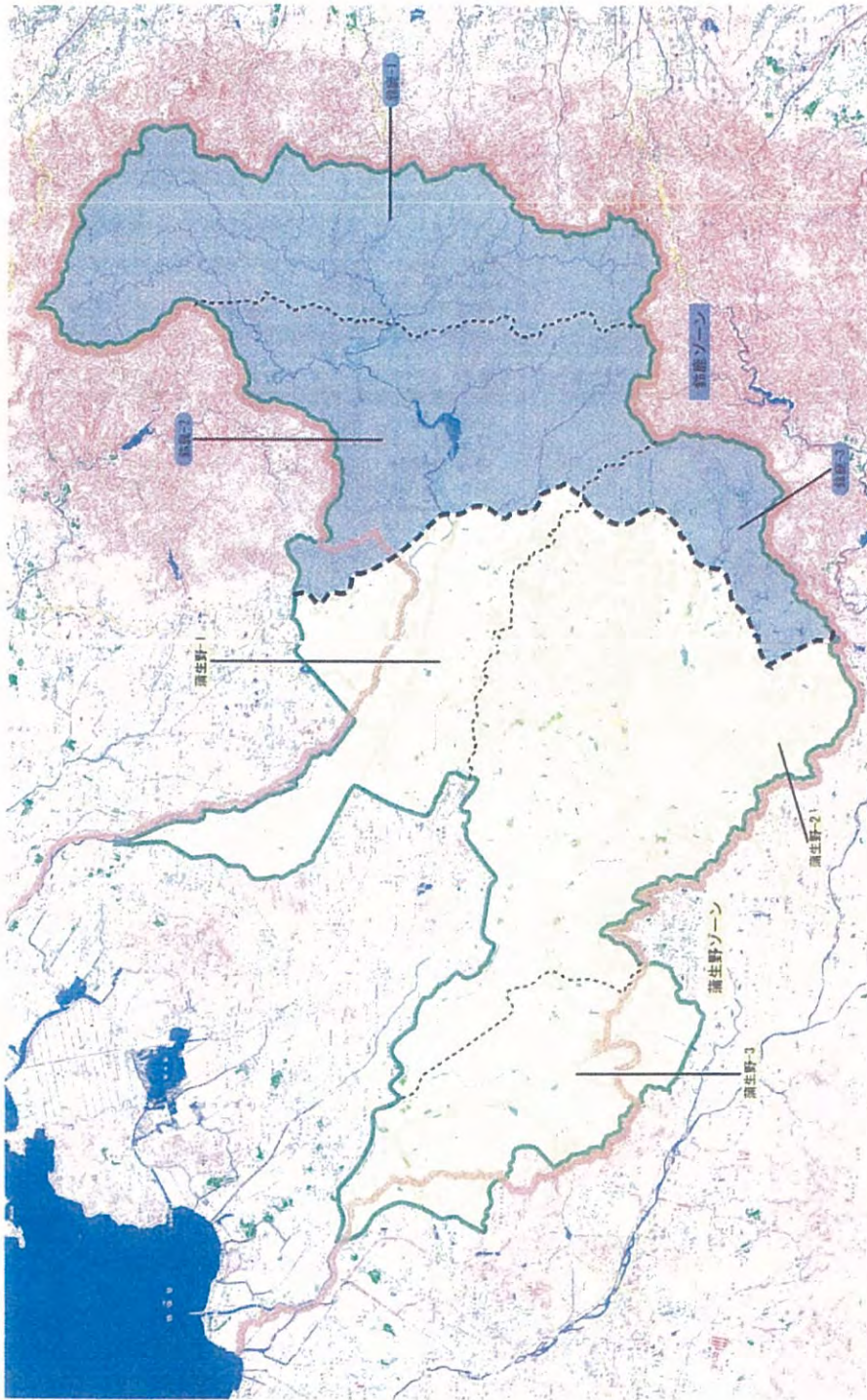
環境ゾーン・計画単位区分図



(5) 愛知川・日野川水系溪流環境整備計画（東近江区域）

全体テーマ		鈴鹿の清流がたちかう歴史豊かな東近江 ～緑あふれ、心安らく溪流づくりをめざして	
環境ゾーン別テーマと基本方針		計画単位別の整備方針	
環境ゾーン	テーマと基本理念	計画単位	整備方針の概要
鈴鹿ゾーン	<p><テーマ> 紅葉映える鈴鹿の溪谷に 大自然の豊かさを育む 溪流づくり</p> <p><基本理念> 鈴鹿の森が育んだ豊かな自然環境を保全するとともに、 自然と親しむ溪流空間づくり をめざす</p>	鈴鹿-1	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿山脈の豊かな自然生態系の保護・保存 ・現存する豊かな自然環境の保全 ・鈴鹿キャンプ場、神崎川キャンプ場等の溪流利用に対する配慮 ・鈴鹿国定公園区域等の環境法令指定区域における自然環境・自然景観の保全・保護 ・土砂災害危険個所に対する配慮（災害形態・特性を十分把握した適切な対策）
		鈴鹿-2	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な生物が棲息する豊かな自然環境の保全 ・土砂災害危険個所の災害特性を踏まえた適切な対策 ・日本コバヤ滝、溪谷等の自然景観資源との調和 ・永源寺や東光寺等の歴史的な情緒との調和 ・溪流釣りやキャンプ場、登山コース周辺での溪流利用に配慮した整備 ・鈴鹿国定公園区域での事業実施における自然環境・自然景観の保全・保護
		鈴鹿-3	<ul style="list-style-type: none"> ・綿向山系等の自然景観の保全 ・登山コースや集落からの景観の保全 ・綿向山系に生息する生物の生息環境の保全 ・蔵王ダム保養基地整備計画等の地域計画と連携した自然と親しめる溪流空間づくり ・鈴鹿国定公園区域での事業実施における自然環境・自然景観の保全・保護 ・土砂災害危険個所に対する配慮（災害特性を十分把握した適切な対策）
蒲生野ゾーン	<p><テーマ> あかねさす蒲生野の 身近な自然にふれあう溪流</p> <p><基本理念> 歴史・自然と調和し、身近にふれあえる溪流空間づくり をめざす</p>	蒲生野-1	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知川近辺に生息する動植物の生息・生育環境の保全・創造（溪流部とのネットワーク化） ・田園風景や山地景観と調和した構造、規模、意匠 ・風致地区周辺での事業実施における配慮 ・永源寺グリーンランドや愛郷の森キャンプ場等、溪流利用が望まれる箇所では、自然学習の場、自然とのふれあいの場としての整備 ・土砂災害危険個所に対する配慮（災害特性を十分把握した適切な対策）
		蒲生野-2	<ul style="list-style-type: none"> ・モリアオガエル等丘陵地に生息する生物の生息環境の保全 ・社寺や史跡の歴史的な景観との調和 ・地域計画との連携による人々のふれあいの場の整備 ・自然公園区域での事業実施における自然環境の保全・保護 ・土砂災害危険個所に対する配慮（災害形態・特性を十分把握した適切な対策）
		蒲生野-3	<ul style="list-style-type: none"> ・鏡山山地の豊かな自然環境・自然景観の保全 ・三上田上信楽県立自然公園区域での事業実施における自然環境・自然景観の保全 ・溪流利用資源、観光資源の特性に配慮した整備 ・琵琶湖リゾートネックレス構想等の地域計画との連携による魅力ある溪流空間の創出 ・未然に土砂災害を軽減・防止できる施策 ・善光寺川溪流環境整備計画との整合

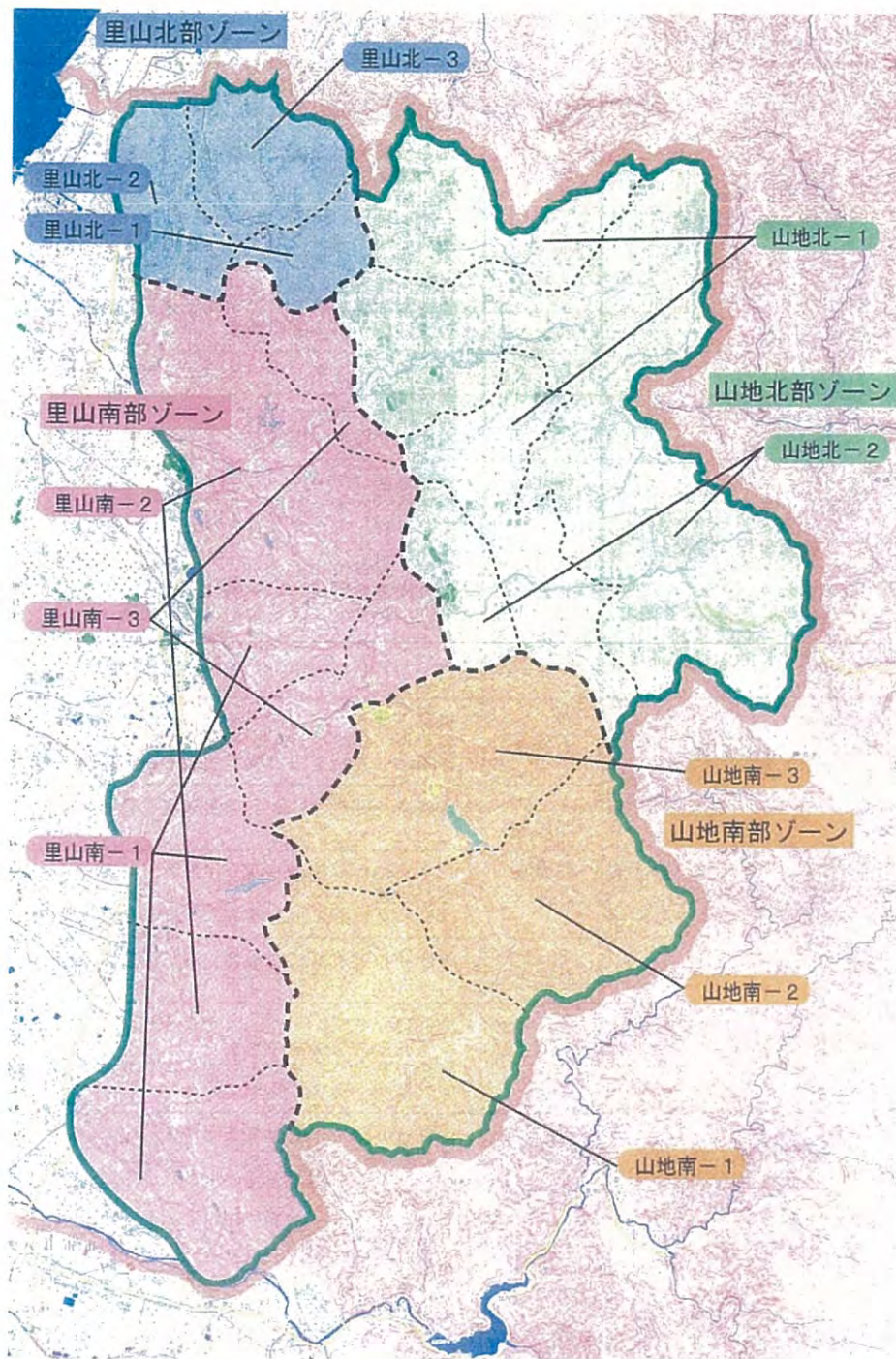
環境ゾーン・計画単位区分図



(6) 芹川・犬上川他溪流環境整備計画（湖東区域）

全体テーマ		～鈴鹿の流れにイワナ跳ね、ホタル舞う里山に歴史を偲ぶ～	
環境ゾーン別テーマと基本方針		計画単位別の整備方針	
環境ゾーン	テーマと基本方針	計画単位	整備方針の概要
山地北部ゾーン	<テーマ> カルストの流れに四季映える溪流づくり <基本方針> ・豊かな自然環境の保全 ・自然にやすらげる空間づくり	山地北-1 (区域-I)	・自然植生の生育環境の保全（植物の生育に影響のない施設配置、伐採の最小化、整備後の環境復元等） ・昆虫類（ギフチョウ、オオムラサキ、ムカシトンボ、ムカシヤンマ等）の生息環境の保全 ・主要視点場からの自然景観の保全（景観に配慮した配置・工法等）
		山地北-2 (区域-II)	・瀬と淵の形成、多自然型の護岸整備等による魚類（イワナやヤマメ等）の生息環境の維持 ・自然植生（フサザクラ群団）の生息環境の維持（伐採の最小化、整備後の植生の復元等） ・権化谷等の深谷美の維持（周辺の地形を模した形状の施設整備、自然素材による被覆等） ・集落や学校周辺における溪流利用の場の整備 ・自然に配慮した遊歩道や水辺の休憩所の整備
山地南部ゾーン	<テーマ> 野鳥の憩う緑濃い森林の溪流づくり <基本方針> ・野鳥等の生息環境の保全 ・溪流とのふれあいを楽しむ空間づくり	山地南-1 (区域-I)	・鳥類（ヤマセミ、カワセミ等）の生息環境の保全（生息環境に影響のない配置・工事時期の設定、整備後の生息及び繁殖の場の復元等） ・昆虫類（ゲンジボタル、ムカシヤンマ等）の生息環境の保全 ・護岸の構造、溪岸の植栽、低水路の確保等の検討 ・キャンプ場等のレクリエーション施設からの景観の保全
		山地南-2 (区域-II)	・鳥類（ヤマセミ、カワガラス等）の生息環境の維持（餌となる魚の生息環境の確保、溪流上の止まり木、営巣地となる溪岸形態の維持・再生） ・自然に配慮した親水整備
		山地南-3 (区域-III)	・鳥類（オシドリ、ヤマセミ等）の生息環境の保全と人々の安らぎの場の形成 ・親水護岸、溪流沿いの遊歩道、休憩所等、溪流利用を考慮した整備
里山北部ゾーン	<テーマ> トンボ群れる田園の水辺づくり <基本方針> ・ゲンジボタル、トンボ類の生息環境の保全 ・落ち着いた田園風景と調和した空間づくり	里山北-1 (区域-I)	・昆虫類（ギフチョウ、オオムラサキ、オオウラギンヒョウモン、ムカシトンボ、ゲンジボタル等）の生息環境の保全 ・田園景観の保全（人の目に付きにくい配置、圧迫感を与えない小規模な施設への分割、周辺となじんだ形状や材質の使用等）
		里山北-2 (区域-II)	・昆虫類（ギフチョウ、オオムラサキ、ムカシトンボ等）の生息環境の維持 ・形状や材質への配慮による田園風景になじむ溪流空間の維持
		里山北-3 (区域-III)	・昆虫類（ギフチョウ、オオムラサキ、オオウラギンヒョウモン、ムカシトンボ、ゲンジボタル等）の良好な生息環境の復元、創出 ・田園風景と調和した施設整備（規模を小さく抑えた施設整備、表面処理を施した施設等） ・安全に利用できる親水空間の創出
里山南部ゾーン	<テーマ> 歴史の香る自然に人々が憩う里山の溪流づくり <基本方針> ・水辺に集い、交流できる空間づくり ・生物の生息環境、景観の保全	里山南-1 (区域-I)	・アカマツ林の生育環境の保全（生育に影響のない配置、伐採の最小化、整備後の環境復元等） ・ゲンジボタルの生息環境の保全（護岸構造、溪岸の植栽、低水路の確保等） ・観光地からの景観の保全（人の目に付きにくい位置への配置、周辺となじんだ形状、自然素材の使用等） ・溪流関連の整備構想等との連携への配慮
		里山南-2 (区域-II)	・鳥類の生息環境の維持（芹川ダム周辺） ・昆虫類（オオムラサキ、ムカシトンボ、ムカシヤンマ、ゲンジボタル等）の生息環境の維持 ・観光地からの景観の維持
		里山南-3 (区域-III)	・昆虫類（ギフチョウ、オオムラサキ、ムカシトンボ等）の良好な生息環境の復元、創出 ・集落周辺における親水空間の創出 ・自然素材を用いた修景などによる良好な景観の創出 ・周辺のレクリエーション施設と連携し親水空間の整備

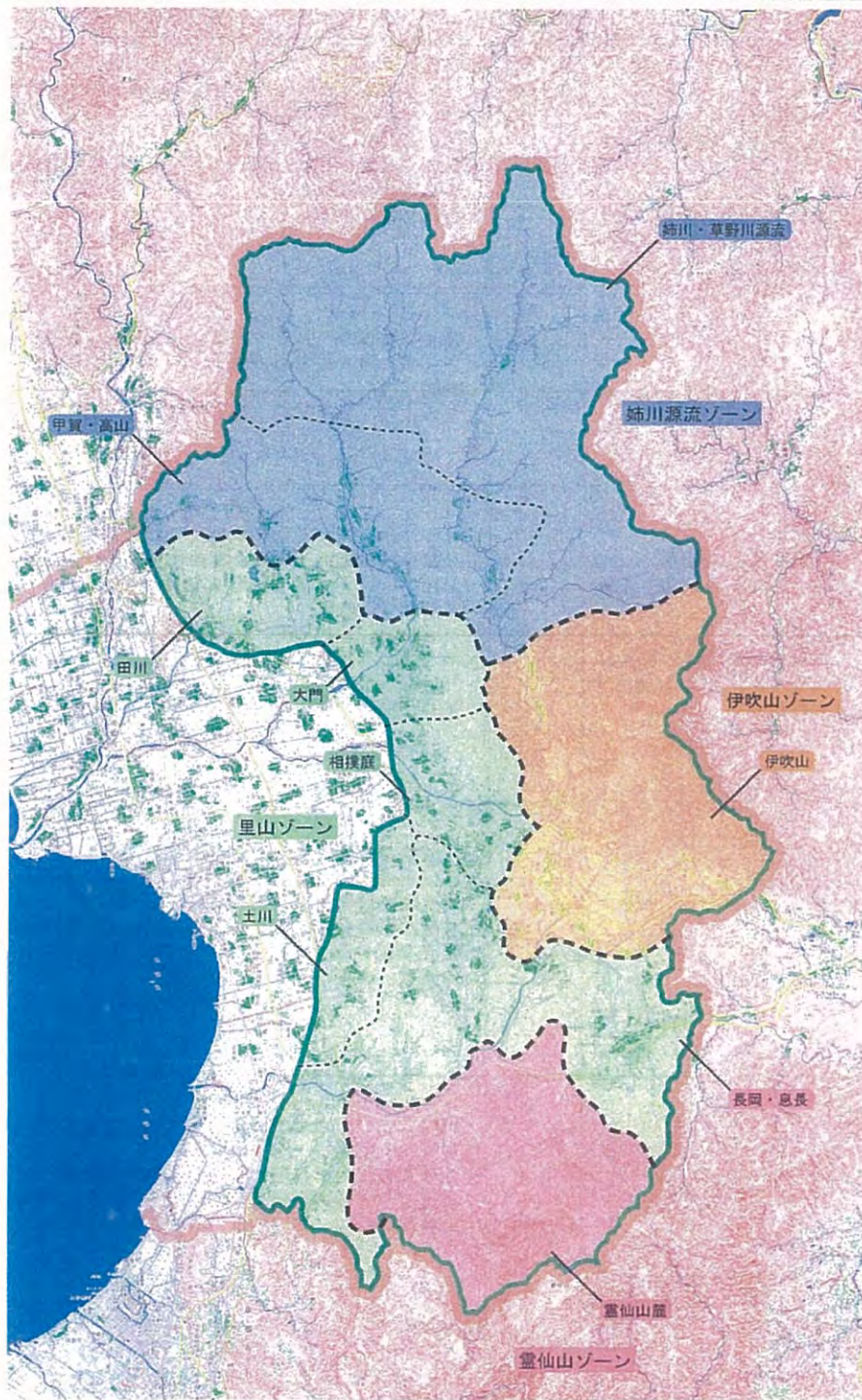
環境ゾーン・計画単位区分図



(7) 姉川・天野川・草野川他溪流環境整備計画（長浜区域）

全体テーマ		フシタカが舞う伊吹山を仰ぐ溪流 ～水辺の自然を育み 清流にふれあいを求めて～	
環境ゾーン別テーマと基本方針		計画単位別の整備方針	
環境ゾーン	テーマと基本方針	計画単位	整備方針の概要
姉川源流ゾーン	<p><テーマ> ブナ林の水に イワナ踊る溪流づくり</p> <p><基本方針> ・自然環境の保全 ・自然を楽しむ溪流づくり</p>	姉川・草野川源流（区域Ⅰ）	<ul style="list-style-type: none"> ・イワナやアマゴ等の魚類の生息環境の保全（上下流の移動に配慮した施設整備、瀬と淵の形成等） ・ケヤキーチャボガヤ群集、ヒメアオキーブナ群集等の自然植生の保全（植物の生育に影響の少ない施設配置、伐採の最小化、整備後の環境復元等） ・両生類（カスミサンショウウオ、ハコネサンショウウオ、カジカガエル等）、鳥類（カワガラス、ヤマセミ、ミンサザイ等）、哺乳類（ニホンカモシカ等）、昆虫類（ギフチョウ、オオムラサキ、ゲンジボタル等）の生息環境の保全 ・自然・溪谷美の保全 ・溪流関連構想等との連携に配慮した整備 ・わさび畑への水質に配慮
		甲賀・高山（区域Ⅱ）	<ul style="list-style-type: none"> ・昆虫類（ギフチョウ、オオムラサキ、ゲンジボタル等）の生息環境の維持 ・自然環境・景観の維持 ・湧水に影響を及ぼさないように配慮
伊吹山ゾーン	<p><テーマ> 百花乱れ咲く カルストより出ずる 清流を保つ溪流づくり</p> <p><基本方針> ・動植物の生息、生育環境、ドリネ群の保全 ・交流の拠点となる溪流づくり</p>	伊吹山（区域Ⅰ）	<ul style="list-style-type: none"> ・自然植生（ケヤキーチャボガヤ群集、フサザクラ群団等）の保全 ・両生類（カスミサンショウウオ、ハコネサンショウウオ、モリアオガエル、カジカガエル等）、猛禽類（イヌワシ、クマタカ等）、昆虫類（ギフチョウ、オオムラサキ等）の生息環境の保全 ・自然・溪谷美の保全 ・溪流関連構想等との連携に配慮した整備 ・湧水に影響を及ぼさないように配慮
里山ゾーン	<p><テーマ> ホタルが乱舞する 歴史豊かな里山の 水辺に親しむ 溪流づくり</p> <p><基本方針> ・ゲンジボタル等の昆虫類の生息環境の保全 ・歴史を偲べるような溪流づくり</p>	田川（区域Ⅱ）	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥類（カワセミ、ヤマセミ、オオヒシクイ等）、昆虫類（オオムラサキ、オオウラギンヒョウモン等）の生息環境の維持 ・影響の小さい工法の採用による周辺景観との調和に配慮
		大門（区域Ⅲ）	・溪畔林の植樹等による自然環境や景観の復元及び創造
		相模庭（区域Ⅱ）	<ul style="list-style-type: none"> ・ハリヨの生息環境を保全するため、湧水への影響を及ぼさないように配慮 ・オオムラサキの生息環境の維持（溪畔林の保全等）
		土川（区域Ⅲ）	・溪畔林の植樹等による自然環境や景観の復元及び創造
		長岡・息長（区域Ⅰ）	<ul style="list-style-type: none"> ・昆虫類（ギフチョウ、オオムラサキ、ムカシトンボ、ゲンジボタル等）の生息環境の保全 ・重要な植物の生育する山室湿原の環境の保全と湿原涵養水の維持 ・自然環境・景観の保全
霊仙山ゾーン	<p><テーマ> カモシカが遊ぶ奥山の 清流を守る溪流づくり</p> <p><基本方針> ・自然環境の保全 ・自然にふれあえる溪流づくり</p>	霊仙山麓（区域Ⅰ）	<ul style="list-style-type: none"> ・良好な魚類の生息環境の保全（上下流の移動に配慮した施設整備、瀬と淵の形成等） ・ハリヨの生息環境を保全するため、湧水への影響を及ぼさないように配慮 ・自然植生（フサザクラ群団）の生育環境の保全 ・両生類（モリアオガエル、ブチサンショウウオ等）の生息環境の保全 ・イヌワシ、クマタカ等の猛禽類の生息環境の保全 ・昆虫類（ギフチョウ、オオムラサキ、ムカシヤンマ等）の生息環境の保全 ・ニホンカモシカ等の哺乳類の生息環境に配慮し、長い区間の護岸設置の際は、部分的な緩傾斜護岸の設置 ・自然・溪谷美の保全 ・溪流関連構想等との連携に配慮した整備

環境ゾーン・計画単位区分図



(8) 高時川流域溪流環境整備計画（木之本区域）

全体テーマ		～生き物たちの喝采、四季が映え 水面がきらめく高時川～	
環境ゾーン別テーマと基本方針		計画単位別の整備方針	
環境ゾーン	テーマと基本理念	計画単位	整備方針の概要
三国岳 ゾーン	<テーマ> イワナがおどる、 生命を育む豊かな森 <基本理念> 高時川の源流を育む豊かな 緑と生き物たちの生息環境 を保全する。	A-1	・イワナ等の溪流魚の生息環境に配慮した溪流整備（淵や早瀬の保全、 土砂流出の防止、魚道の設置等） ・集落に対する安全性の確保 ・植生の保全と地元樹種を用いた緑化による再生 ・植栽や溪畔林の創出 ・里山景観の維持
		A-2	・貴重な動植物の生息・生育環境の保護・保存 ・クマタカ等の猛禽類の営巣・繁殖の状況確認及び保護・保全措置の 検討 ・ヒダサンショウウオ、モリアオガエル等の生息環境の保全
横山岳 ゾーン	<テーマ> カジカガエルの唄が こだます清き流れ <基本理念> 銀鱈おどる清流を保全し、 歴史と自然に親しむ溪流環 境を創造する。	B-1	・イワナ等の溪流魚の生息環境に配慮した溪流整備（淵や早瀬の保全、 土砂流出の防止、魚道の設置等） ・イヌワシ、クマタカ等の猛禽類の営巣・繁殖の状況確認及び保護・ 保全措置の検討 ・ヒダサンショウウオ、モリアオガエル等の生息環境の保全 ・ブナクラス域の貴重な植生の保全 ・下流域への土砂流出の防止 ・安全の確保とともに、自然環境の変更の最小化
		B-2	・自然環境の変更最小化と集落の安全確保 ・里山景観と調和した施設整備（地元産の樹種を用いた早期緑化、小 規模な施設整備、自然石を用いた工法等） ・溪流の利用を考慮した施設整備（緩傾斜護岸、階段護岸等） ・溪流環境の保全と再生（木工沈床、魚巣ブロック、ヨシやヤナギ等 の植栽、砂礫のある瀬・淵 等）
己高山 ゾーン	<テーマ> ホタル舞い、 歴史を伝える、 里の暮らし <基本理念> 歴史と文化を後世に伝え、 溪流の瀬音ゆかしき田園風 景を創造する。	C	・優れた文化財と自然景観に調和した施設整備（施設規模、形状、色 彩等への配慮） ・土砂災害に対する社会基盤の安全性の確保 ・身近な水と緑の溪流空間の創出（積極的な植栽、水辺に近づきやす い構造等）

環境ゾーン・計画単位区分図

